

## 中小企業BCPとは

**Q**：最近は大震災や豪雨災害等の発生が続きましたのでわが社でも、自然災害等の緊急事態への対応を準備したいのですが、何か参考になる制度を教えてください。

**A**：BCP（事業承継計画）策定を。

○はじめに：BCP（business continuity plan）とは緊急事態に備えて事業中断となる様々なリスクを想定し未然に回避、あるいは被害に対する速やかな復旧が可能な方針や手順を規定するものです。

**1. BCPの策定・運用の目的**：緊急事態が発生しても企業が生き抜き、従業員と家族の生命健康を守り事業継続の可能性を高めます。顧客の信用・従業員の雇用・地域経済の活力を守り、企業価値の維持・向上に貢献。

**2. BCP策定プロセス（基本形）**：

- ①BCP策定準備：推進メンバー・参加者の決定とBCP導入計画を作成。
- ②BCPの方向付け：「事業目的と守るべき事業選定」、「事業活動の範囲確認」、「災害と被害の想定」
- ③事業の理解と重要な活動：重要な活動、中断活動の再開時期目標、重要な経営資源の確認。
- ④リスクへの対応：リスクアセスメントの実施。
- ⑤事業継続戦略の立案：目標時間内で活動再開する方法、何をいつまでにどう達成するか等。
- ⑥行動計画の立案：「初動対応手順」「事業継続対応手順」「災害復旧手順」の3フェーズの計画立案。
- ⑦計画書の作成：「初動対応計画」「事業継続計画」「災害復旧計画」等。

**3. 計画書の構成**：

- (1) 初動対応計画の構成は、①基本方針（計画の目的・適用範囲）、②災害種類想定、③緊急時の体制（緊急時連絡ルート・対応組織と役割、対策本部規定）、④初動対応方針（発災直後の対応、安否確認・報告ルール、警報・コミュニケーション、帰宅困難者対応、緊急点検・被害調査、BCP発動・解除の判断基準）、⑤運用規定（演習・訓練、見直し・点検）。⑥文書管理規定（更新、作成者等）から成ります。
- (2) 事業継続計画の構成は、①基本方針（計画の目的、適用範囲）、②継続・復旧体制（事業継続組織・役割、災害復旧組織・役割）、③コミュニケーション対応、（担当者・役割・対応手順）、④事業継続方針（重要な活動A、B・・・）、⑤災害復旧方針（IT、装置・設備、建物、インフラ等の復旧方針）、⑥会社機能の維持（復旧支援方針、会社機能維持方針）、⑦運用規定（影響・訓練、見直し・点検）、⑧文書管理規定（更新、作成者等）から成ります。

平成30年9月  
税理士法人石井会計